

事務事業評価シート 平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

事務事業名				コード	29600	道路新設改良事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別
基本施策				18	安全で快適な道路の整備	根拠法令	道路法	一般	8	2	3	☒ 主な事業
施策の展開				35	市道の整備	戦略事業	172	市道の新設改良				☒ 国土強靱化地域計画
施策の展開						戦略事業						☐ 新市建設計画
												☐ 定住自立圏構想
												☒ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	道路の安全性や利便性を向上させ、安全なまちづくりを図ってゆくため、道路の新設や拡幅等を実施する事業 ・地元からの要望や将来性、緊急性等を考慮して道路の整備計画を策定 ・整備計画に基づく①道路の新設 ②狭い道路の拡幅 ③砂利道の舗装 の実施 ・その他、道路排水の整備(側溝の設置)
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
車社会の到来により、狭小な昔ながらの道路では歩行者などの安全な通行や緊急時に支障が生じる。生活の根幹となる道路の拡幅整備により都市基盤整備の推進となる。	道路改良率については、上昇しているが十分なものとはいえない。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
道路改良、舗装新設については、住民から早期に事業着手してほしいと要望が多くあがっている。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算)		単位	千円
1.道路改良工事	57,938	6件	
2.道路排水工事	76,536	19件	
3.道路舗装工事	12,614	4件	
4.道路用地購入費	727	11件	
5.その他	38,781	千葉県工事負担金	
② 特定財源の内訳(29年度の決算)		単位	千円
1.国庫支出金	0		
2.都道府県支出金	0		
3.地方債	0		
4.その他	0	繰越金	

事業費	費目内訳	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
事業費	1.道路改良工事	千円	54,047	130,930	92,566	57,938	51,840
	2.道路排水工事	千円	38,429	50,519	95,808	76,536	115,000
	3.道路舗装工事	千円	39,222	16,158	3,337	12,614	11,880
	4.道路用地購入費	千円	6,505	4,046	9,944	727	15,580
	5.その他	千円	15,010	14,234	13,551	38,781	52,840
財源	事業費計(A)	千円	153,213	215,887	215,206	186,596	247,140
	1.国庫支出金	千円	6,697	10,640			
	2.都道府県支出金	千円					
	3.地方債	千円	31,100	57,900			10,200
	4.その他	千円	51,817	79,584	98,187		
	5.一般財源	千円	63,599	67,763	117,019	186,596	236,940

前年度増減理由	繰越事業の減のため
---------	-----------

従事職員数	常時	6人	最大	10人	×	30日	=	延べ	300人
-------	----	----	----	-----	---	-----	---	----	------

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

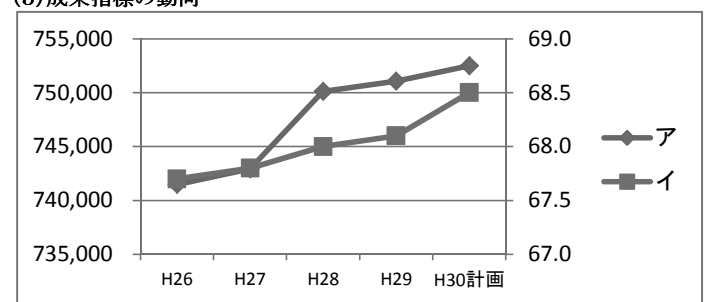
手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
手段	29年度実績(29年度に行った主な活動)	⇒	ア 整備延長(単年度)	m	2,477	2,780	2,710	2,657	2,565
	道路改良工事 L=668m 6件 道路排水工事 L=1549m 19件 道路舗装工事 L=440m 4件		イ 整備対象路線数	路線	35	34	31	28	22
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
目的	対象 市民 意図 道路を整備することにより、安全且つ快適に目的地への移動が可能となる。	⇒	ア 改良済延長(全体)	m	741,486	742,942	750,127	751,064	752,500
	対象意図		イ 道路改良率	%	67.7	67.8	68.0	68.1	68.5

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい			
	普通			⑦
	小さい			

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
成果優先度	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧			
成果優先度	⑨			(12)

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況												
	☐完了☐順調☒概ね順調☐停滞☐実施困難												
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)												
	② 成果の状況												
	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	比較	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	29年度	30計画
	成果指標イ			数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	成果動向	26年度	27年度	28年度	29年度	30計画		
	【コメント】 (低下の場合、その理由)												
						ア	1,954	1,456	7,185	937	1,436		
						イ	0.2	0.1	0.2	0.1	0.4		
	③ 今年度取組事項 (30年度に取り組む主な事項について記載)												
時期		内容			今後の方向性								